

2025 年 11 月 19 日

「PRIDE 指標」最高位のゴールドに 2 年連続認定

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区）は、LGBTQ+など性的マイノリティの方々に関する取り組みを評価する「PRIDE 指標」において、2024 年に続き 2 年連続で最高位のゴールドに認定されました。

「PRIDE 指標」は、Policy（行動宣言）、Representation（当事者コミュニティ）、Inspiration（啓発活動）、Development（人事制度・プログラム）、Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）の 5 項目で構成され、項目ごとに企業の取り組みが総合的に評価されます。

住友金属鉱山は、人的資本経営を長期ビジョン「世界の非鉄リーダー」の達成に向けて取り組むべき重要課題の 1 つとして定めています。この重要課題における 2030 年のありたい姿「多様な人材が集い、成長し活躍できる企業」の実現に向け、これまで性的マイノリティの方々が安心して働ける環境づくりとして、同性パートナーを対象としたライフパートナー制度の導入、Ally コミュニティの活性化などを行ってきました。今後も、制度・ソフトの両面での取り組みを継続するとともに、誰もが自分らしく働ける職場づくりを目指し、ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの推進に取り組んでまいります。



<参考 URL>

「PRIDE 指標」概要

<https://workwithpride.jp/pride-i/>

<本件に関する報道関連のお問い合わせ>

住友金属鉱山株式会社 広報 IR 部 TEL: 03-3436-7705